

概要：大旦川は、流路延長9.6km、流域面積57.7km²の最上川へ注ぐ一級河川である。下流域は最上川の旧河道及び氾濫原となっていた低地であり、度々浸水被害が発生している。このため昭和61年度から河川改修事業に着手し、大旦川及び支川並びに調節池の整備を進め、治水安全度の向上を図るものである。

- 河川名：一級河川最上川水系大旦川
- 場所：山形県村山市
- 事業概要：河川改修 L=9,190m（支川含む）、調節池整備 1箇所（A=23ha）、橋梁架替、樋門工等



令和5年6月28日の大雨時の調節池の貯留状況
(令和5年6月29日撮影)

＜事業の効果＞

5か年加速化対策等の活用により集中的に投資することで、暫定調節池の工事期間を短縮し、令和5年6月に運用を開始することで、早期の治水効果発現が可能となった。また、令和5年6月の大雨では、調節池の機能が発揮され、内水被害の軽減に寄与した。